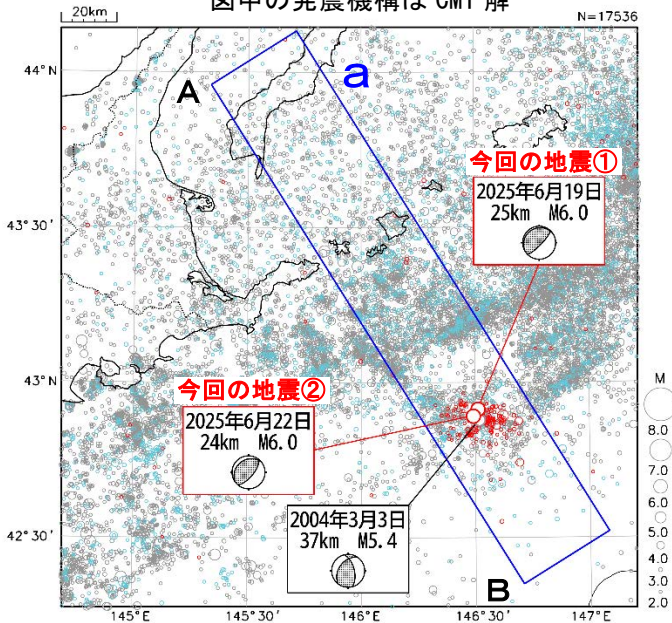


6月19日、22日 根室半島南東沖の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2025年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)

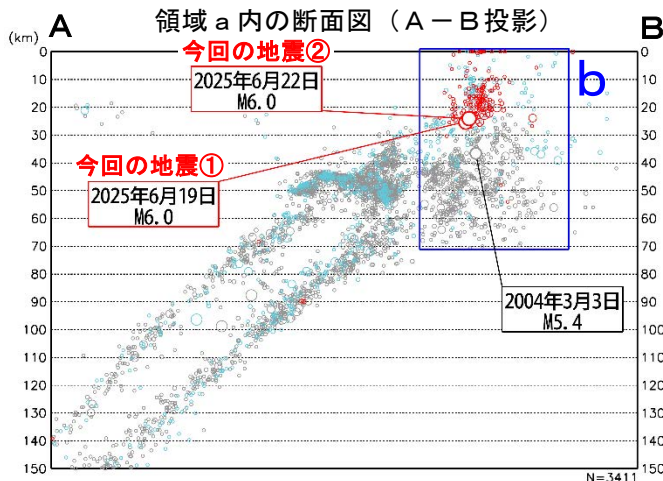
2020年9月以降に発生した地震を**水色**、
2025年6月に発生した地震を**赤色**で表示
図中の発震機構はCMT解



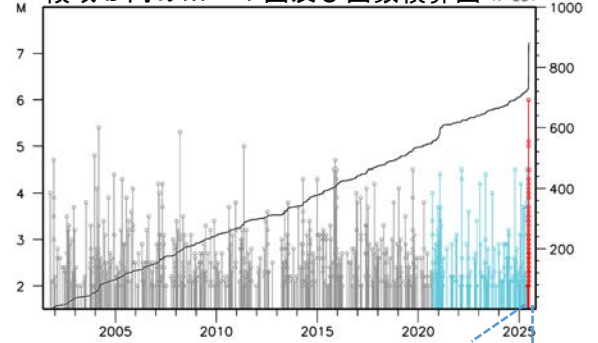
2025年6月19日08時08分に根室半島南東沖の深さ25kmで $M 6.0$ の地震（最大震度4、図中①）が、6月22日06時23分にはほぼ同じ場所の深さ24kmで $M 6.0$ の地震（最大震度3、図中②）が発生した。これらの地震は、発震機構（CMT解）が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2004年3月3日に $M 5.4$ の地震（最大震度2）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。「1973年6月17日根室半島沖地震」($M 7.4$ 、最大震度5)では、根室市花咲で280cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測するなど、北海道から四国地方にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。また、根室・釧路地方で負傷者26人などの被害を生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1919年1月1日～2025年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

